

## 令和5年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立立川第五中学校

2. 令和5年度 学校における自己評価

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域訪問や職場体験学習、地域防災訓練などの取組を通して自分たちが生活する地域を知り、大切にしようとする意識が高まった。</li> <li>・地域の方々と直接関わり、生徒自身が自己の生き方や社会参画について考え、市民性を育むことができた。</li> </ul>
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立川市民科以外の教科との教科横断的な取組の充実により、学習の効果を高める。</li> <li>・立川市民科の取組について保護者や地域へ発信を通して、地域や保護者のさらなる協力を得ていく。</li> </ul>

3. 令和5年度 学校評価に係る項目のうち立川市民科に関連する評価結果

①対象：児童・生徒

項目：立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまり そう思わない	思わない	わからない
30.8%	52.9%	7.9%	2.4%	6.0%

②対象：保護者

項目：立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまり そう思わない	思わない	わからない
27.9%	56.1%	4.2%	0.9%	19.3%